

開倫塾の夏期講習会を活用して学力の大幅向上を目指そう

開倫塾

塾長 林明夫

1. 開倫塾の夏期講習会を活用してどのように学力を向上させたらよいのかご一緒に考えましょう。
2. 開倫塾の夏期講習会では
 - (1) 塾生が自分から進んで学ぶ力を「長時間自己学習」により身に着け、夏休み最後の模擬試験で偏差値を大幅に上昇させる、2学期の定期試験での成績大幅向上を図る、希望校の合格を果たします。
 - (2) よくわかり、ためになる、楽しい授業で「理解」を図り、音読練習、書き取り練習、計算・問題練習で「定着」させ、過去問を繰り返すことで「応用」を図ること、つまり高得点を目指します。
 - (3) 英検、漢検、数学検定の三大検定の合格のための勉強は、学力を飛躍的に向上させるとともに、学校の成績向上や受験にも極めて有利なので、全員受験、全員合格を果たします。
 - (4) 開倫塾の夏期講習に申し込んだ人は、申し込んだその日から「開倫塾の塾生」です。開倫塾の塾生には、たとえ短期間でも開倫塾に在籍している間に、効果の上がる学習の仕方をお教えしますので、しっかりと勉強の仕方を学んでいただき、この夏の勉強や2学期からの勉強に役立ててもらいたいと思います。その勉強の仕方を「学習の3段階理論」と言います。時間さえかければ、だれにでもすぐできます。
 - (5) 勉強をして成果を上げるには、「長時間自己学習」が欠かせません。家庭で長時間の勉強ができない人は、開倫塾の空いている机で「長時間自己学習」をしてください。
 - ・ただし、ルールがあるので必ず守ってください。
 - ・スマホやゲーム、おしゃべりは絶対禁止です。飲食は休み時間のみです。
 - ・ごみはすべて持ち帰ってください。
 - ・校長先生とよくご相談になり、今日から毎日でも開倫塾で「長時間自己学習」を行ってください。
 - ・費用は不要です。
3. 開倫塾の夏期講習会で効果の上がる学習の仕方を身に着けてください。学力向上の秘訣は、読書と辞書での意味調べ、一度学んだ教材やテストの復習です。
 - (1) 《新聞を含む読書に励み「読解力」を身に着けよう》
 - ①テストで点数を取るためには、そこに何が書いてあるかを読み解き、正解を自分の力で考えなければなりません。
 - ・「読解力」を身に着けるためには、「新聞を含む読書」が必要不可欠です。

- ・「読解力」が不足、読書の絶対量が不足していると、普通、偏差値は5以上伸びません。
- ・偏差値を5以上確実に伸ばしたければ、「読書の絶対量」を確実に増やすこと。受験当日まで読書に励むことです。
- ・難関大学、難関高校、難関中学を目指すなら、まずは「読書習慣」を確実に身に着けることです。

②この夏にテストの点数や偏差値を急上昇させたいければ、大学受験、高校受験、中学受験などすべての受験生は、受験勉強だと考えて毎日1時間以上の読書をするということです。夏休み明けの模擬試験で偏差値が大幅に上昇します。

③いくら知識だけを詰め込んでも「読解力」の基礎になる読書を怠っていたのでは、問題文や設問を正確に読み解くことはできず、まして自分の力で正解を考えることなどできません。

④教科書で紹介されているような本を、図書館で借りるか書店で購入し、毎日1時間以上読むこと。

⑤これに加えて、新聞を毎日1時間以上読むことです。

(2)《辞書を活用し、ことばの数を増やそう、「ことばは力」》

①いくら知識を詰め込もうとしても、そこに書いてある言葉の意味がわからなければ、詰め込みようがありません。

②意味のわからないことばがあったら「気持ちが悪い」と思い、その場で辞書を引き、その意味を調べ、ノートに書き写すこと。

③意味を書き写したノートは、絶えず1ページから読み直し、身に着いている言葉の数をコツコツと増やすこと。

④1日10語なら、10日で100語、夏休みの40日で400語、1年365日で3650語、3年間で10000語となります。

⑤身に着けていることばの数は、力です。「ことばは力」「語彙数は力」です。

(3)《復習がすべて、夏期講習会の内容を毎日復習しよう》

①一度学んだすべての教材を、繰り返し復習して身に着けること。

②復習の具体的な方法として最も簡単で効果的なのは、「音読練習」「書き取り練習」「計算・問題練習」をすること。

③この「定着のための三大練習」を復習として確実にこなし、一度学んだことをすべて身に着けることです。